

公民館から学ぶまちづくり

[講座紹介]戦後の荒廃の中で生まれた公民館、その原点にはみんなの力で元気なまちを創りたいというエネルギーが一杯でした。平成の生涯学習の流れの中で公民館の姿も変容してきました。新しい令和の時代の公民館はどこに向かうのか、新たな活動に挑戦している公民館の事例を学び、これからのまちづくりを一緒に考えてみましょう。

時間 水曜日 13:30~15:30

場所 生涯学習センター第1研修室
ほか※

定員 30名 受講料 1,200円

回	日 程	内 容 (テーマ)
1	9月6日 ※口屋跡記念 公民館	<p>「子どもが活躍する公民館」</p> <p>コミスクや地域学校協働活動などを通じて、地域みんなで子ども達を支える動きの中、子ども達が地域の一員として事業を企画運営する動きが生まれています。子ども達が主人公になることでまちが変わる事例を学びます。</p> <p>講師 岡野 弥生 (口屋跡記念公民館館長)</p>
2	10月4日	<p>「元気な公民館から学ぶ」</p> <p>県内には元気な公民館が沢山あります。新居浜市とは違ったスタイルで活動している公民館を学ぶことで新しい発見が生まれます。松山市の久米公民館の先進的な取り組みから新しい公民館活動を探ってみましょう。</p> <p>講師 仙波 英徳 (前久米公民館運営審議委員会委員長)</p>
3	11月15日 ※垣生山	<p>「地域の誇りを磨く公民館」</p> <p>地域みんなの宝物として“垣生山”という地域資源を磨いてきた垣生公民館。40年以上にわたり、地域住民が様々な資源を惜しみなくつぎ込んで育ててきた歴史に込められた思いから、郷土への愛を学びましょう。</p> <p>講師 高尾 美好 (垣生公民館館長)</p>
4	12月6日	<p>「公民館のこれまでとこれから」</p> <p>いま世界各地に“公民館”をつくる動きが生まれています。なぜ公民館が必要なののでしょうか。少子・高齢・人口減少社会といわれる中で、身近な地域の中で「ちいさい、よい社会」をつくる場として公民館が期待されている、その背景を学んでいきましょう。</p> <p>講師 牧野 篤 (東京大学大学院教育学研究科教授)</p>